

校長先生からみなさんへ

いつもとは違う2学期となりました。

オンライン学習も始まりました。

Zoomのチャット機能をうまく使いながら、みなさんが授業に参加している様子を見せてもらっています。さすが、「高学年だ」と思う様子をたくさん感じることができて、とてもうれしく思います。

しかし、このような中で、校長先生は、Zoomにつながらなかった人のことがとても気になっています。自分だけつながらないことで、「だいじょうぶかな」「どうしてだろう」と、ものすごく不安に感じているのではないかと思います。

つながることができなかつた人には、担任の先生が後で必ず連絡をします。とても不安だとは思いますが、先生からの連絡を待っていてください。

学校でも、つながらない理由を調べています。困ったときは、担任の先生に相談してください。タブレットを学校に持ってもらってもかまいません。一緒に考えます。

2学期がはじまつたというのに、学校にみなさんの姿はありません。みなさんの声が響かない学校は、ぽっかりと穴があいたような感じです。でも、先生たちは、みなさんが、少しでも学びに向かう気持ちを持てるように、不安を感じなくていいように、オンライン授業の内容を工夫したり、つながらなかつた人へもていねいに連絡をしたりしています。もう少し、みんなで力を合わせてがんばりましょう。

さて、校長先生は、「自分で学んでいこうという力をつけていくこと」「学び続けること」がとても大切だと思っています。これは、大人になつても・・・です。

今は、まさしく、みんなで力を合わせて乗り越えなければならない、そんな時です。「友達と遊ぶことができない」「やりたいことができない」など、少しがまんをしなくてはならないことがたくさんあります。ところが、少し見方を変えれば、「このような状況の中でしか学べないことを学ぶ機会」と考えることができます。

自分から調べたり 自分から学んだりする経験を積み重ねる一つのよい機会であると考え、「今、自分で何をしなければならないか」をもう一度、じっくり考えてみましょう。

常磐小学校の先生たちは、本当にすごいです。たった5日間で、すべての先生がオンライン授業をできるようになりました。自ら学び、自ら情報を取り、「もっといい方法はないか」など、みんなで話し合い、工夫しています。うまくいかなかつたことは、反省してよりよく改善しようとしています。先生たちも「学び続ける」「自分で学んでいこう」としています。

そして、こうした先生たちの姿を見ていると、「一人ではできないことも、みんなで知恵を出し合い、力を合わせれば、何とかなる」ということを、校長先生は実感しています。

では、学校でみなさんと会えることを楽しみに待ちながら、常磐小学校でいっしょうけんめいに働いている先生や職員と一緒に校長先生もがんばります。